



はばたき TEA TIME






学校には宿泊行事があります。6月には6年生の日光移動教室がありました。8月には5年生の八ヶ岳野外体験教室があります。ほとんどの子供は楽しみにしていますが、中には不安を感じている子供もいます。今回は「宿泊行事を楽しむための工夫」について紹介します。

宿泊行事に行くときに、次のような心配があるようです。

- ・なかなか寝られなくて、夜遅くまで起きてしまう。
- ・天候によって、日程が変わるので、気持ちが落ち着かない。
- ・家族と離れて生活するので、不安で部屋に入りにくい。
- ・お風呂から濡れたままの状態が出てきてしまう。
- ・身の回りの片付けが苦手だから、集合時間に間に合うか不安だ。



そのような行動の理由と支援方法を表にまとめてみました。

理由	支援方法
①寝る布団や枕が違うことが心配で眠れない。 	①いつも使っている安心グッズがあれば、学校の了解を得て一緒に持たせてあげる。
②普段とは違う行動をするので、見通しが付かないから気持ちが落ち着かない。 	②事前に見通しを付けられるように、映像で見せたり、休日を利用して現地に行って、下見をしたりする。行程に合わせてシュミレーションを試してみる。
③親や家族と離れて生活するのが不安。	③学校と相談して、どうしても必要があれば、保護者と連絡が取れるようにする。
④トイレやお風呂がいつもとは違うから心配。 	④家とは違う場所でトイレに行けるようにしたり、お風呂から上がる時の練習をしたりする。
⑤自分の物をどう用意したり、片付けたりすれば良いのかが分からない。	⑤行程に合わせて荷物を小さい袋にまとめて、使いやすいようにする。

上記の表のようにその子に合ったやり方で支援すれば、不安や心配なことが減り、楽しい思い出を作ることができると思います。

はばたきでは、子供たちの不安の理由を探り、本人や保護者と相談をしたり、学級担任とも連携したりして事前学習を行っています。子供たちが楽しく宿泊行事で思い出をつくれるように支援していきます。

